



令和7年1月7日

福島市スクール・サポート企業登録制度の創設 ～ 学校と企業をつなぎ子どもたちの学びを支援 ～

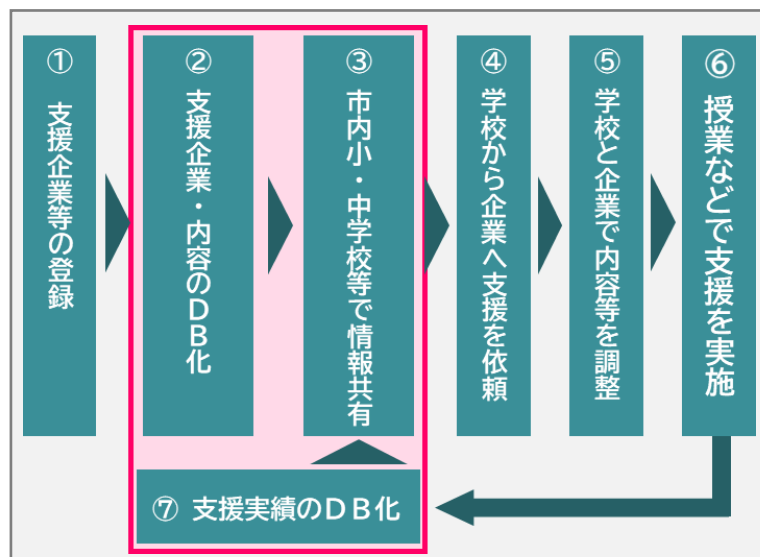
学校活動を応援してくださる企業等と学校をスムーズにつなぎ、企業等との連携による多様で質の高い教育を推進するため、福島市スクール・サポート企業登録制度を創設します。

これまでも多くの企業等にたくさんのご支援をいただいておりますが、今回創設する登録制度により、登録いただいた企業等の情報をデータベース化、市内の小・中・特別支援学校で共有し、学校の授業等での積極的な活用を推進します。

記

1. 登録制度の概要

- 企業等による支援可能な内容等を集約し、市内小・中学校等で情報共有
- 企業等により実施された支援実績も情報を蓄積して共有



2. 企業等の登録

- (1) 対象企業等 市内小・中学校等の授業や部活動を支援する意向のある企業・団体・個人事業主（所在地は問いません）
- (2) 登録方法 オンライン申請フォーム
<https://logoform.jp/f/u50SI>



3. その他

- (1) 特に積極的に支援してくださった事業者を、ゴールド・スクール・サポート企業に認証します（特典あり）。
- (2) 令和7年度から学校での授業編成等に登録情報を活用する予定です。

担当：教育総務課 庶務係
課長 長南 課長補佐 森山
電話 024-525-3781（直通）



学校と企業をつなぎ 子どもたちの学びを支援

スクール・サポート企業登録制度の創設

スクール・サポート企業登録制度の創設

学校活動を応援する意向のある企業等の登録制度を創設します。
支援ニーズのある学校と企業等をスムーズにつなぎ、企業等の専門知識や経験を活かした質の高い教育を推進します。

期待される成果

- 実社会との接点を持った多様な学びの機会を提供し、子どもたちの興味・関心、将来の夢を広げます。
- 教職員の、ニーズに合った企業等を探す負担を軽減します。
- 社会貢献活動を通じて、企業等の認知度の向上・イメージアップ、地域との関係強化が図れます。
- 地域全体で子どもたちの成長と学びを支え、子どもたちの地域への愛着や誇りを育みます。

現状と課題

- これまでも、小学校の総合的な学習の時間や中学生のキャリア教育をはじめとする様々な場面で、学校活動へ地元企業等からたくさんの支援
- 学校側にとっては企業等の情報が不足していたり、企業側にとっては学校にアクセスする経路がないといった課題

学校の 支援ニーズ

■ 授業への支援

- ・ 職場体験
- ・ 店舗や工場の施設見学
- ・ 出前授業
〔 金融や農業などの専門分野
防災教育、福祉教育、etc. 〕

■ 部活動への支援

- ・ 経験豊かな方の指導
- ・ 送迎や練習などのサポート
- ・ 練習会場や用具の提供

- ◆ 企業等やその支援内容などの情報が十分でない
- ◆ 企業等を探す負担が大きい
- ◆ 学区によっては企業等が少ない

企業等の 思い

- 地域の子どもたちを応援したい
- 次世代を担う子どもたちに企業や仕事の魅力を知ってほしい
- 技術や経験を活かして地域貢献したい
- SDGsなどの取り組みを伝えたい

- ◆ 学校に知ってもらう機会がない
- ◆ 学校のニーズがわからない

登録制度の概要

- 学校を応援する意向のある企業等の登録制度を設け、支援内容等の情報を集約して市内の小・中学校等で共有
- 企業等により実施された支援実績も情報を蓄積

- ◆ 企業等の積極的な支援を促進
- ◆ 学校の負担軽減と企業等支援の活用促進
- ◆ 学区による企業等の偏在の影響を緩和

登録から支援実施までの流れ

① 支援企業等の登録

- 市内外を問わず、市内小・中学校等の授業や部活動を支援する意向のある企業・団体・個人事業主等が対象
- 支援できる／したい内容等を登録
- オンライン申請フォームから登録
(URL) <https://logoform.jp/f/u50SI>



② 支援企業・内容のDB化

- 支援可能な企業・内容等の情報を集約
- 市内の小・中学校等（国立・私立を含む）で情報共有

⑦ 支援実績のDB化

- 実施された支援について、次回以降／他校の参考とするため、情報を蓄積
- 教育委員会事務局が学校から定期的に実績を集約

③ 学校から企業へ支援依頼

- 登録情報を基に学校から企業等へ直接依頼・調整

④ 学校から事務局へ マッチング依頼

- オンラインで依頼

⑤ 事務局でマッチング

- 教育委員会事務局が、支援ニーズと企業等登録内容からマッチング

⑥ 支援の実施

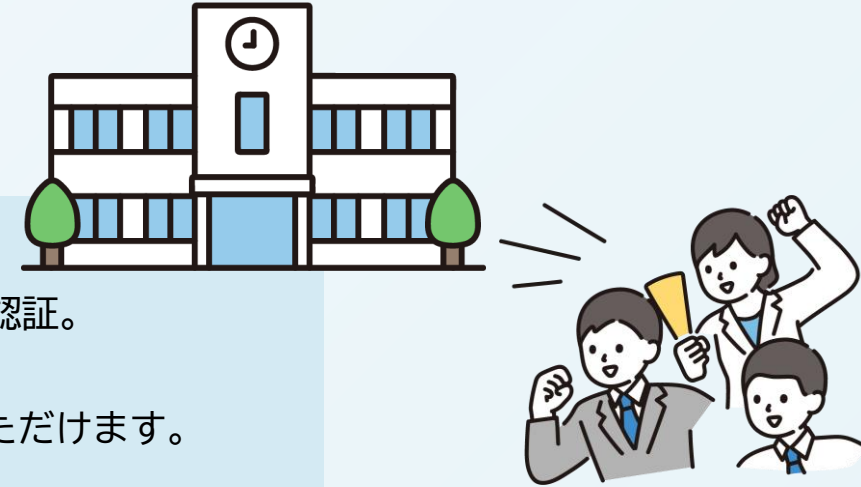
スクール・サポート企業登録制度

スクール・サポート企業認証

登録制度による支援実績に応じて、積極的に学校を応援して下さった企業をスクール・サポート企業として認証します。

- 1年度内で1校に支援実施するごとに1ポイント付与
- 通算獲得ポイントが多い順に、毎年度5社程度を **ゴールド・スクール・サポート企業** に認証。
 - ・認証プレートを贈呈します。
 - ・【特典】市幹部との対談動画の撮影。市のYouTubeに掲載するほか、企業PRでご活用いただけます。

※ 過年度に認証を受けた企業等以外から選出



スケジュール

R7.1	R7.2	R7.3	R7.4	R7.5～
第1次登録募集期間			以降、随時募集・登録受付	
			学校への周知・活用依頼	
			制度運用開始	

来年度からの実装に向け登録受付開始！

- R7.1.7～R7.3.17 第1次登録募集期間
※ 以降も随時企業等の登録を募集・受付
- R7.3～4 市内学校に制度周知・活用依頼
- R7.4～ 制度運用開始

福島市スクール・サポート企業登録制度

登録
募集

身近な企業の仕事の魅力や専門テクノロジーなど実社会に触れる学習は、子どもたちの興味関心・キャリア選択の視野を広げ、地域への愛着や誇りを育む貴重な体験です。

学校を応援してくださる企業と学校のニーズをスムーズにつなぎ、企業との連携による多様で質の高い教育を推進するため、新たに企業の登録制度を創設します。

学校における子どもたちの成長と学びへの応援をよろしくお願いします。

登録制度の概要

① 支援企業等の登録

- 市内外を問わず、市内小・中学校等の授業や部活動を支援する意向のある企業・団体・個人事業主等が対象
- 登録内容
 - ・ 企業名、業種、連絡先等
 - ・ 支援できる／したい内容（職場体験／見学学習／出前授業等）
- オンライン申請フォームから登録
(URL) <https://logoform.jp/f/u50SI>



令和7年度の学校活動で活用できるよう、**令和7年3月中旬までの登録**をお願いします。
※以降も随時登録可能

② 支援企業・内容のDB化

③ 市内小・中学校等で情報共有

④ 学校から企業へ支援を依頼

⑤ 学校と企業で日時・内容を調整

⑥ 授業などで支援を実施

- 国立・私立を含む市内の小・中・特別支援学校で登録情報を共有させていただきます。
- これまでも学校において企業等にさまざまなサポートをいただいています。支援事例を裏面に掲載していますので参考にしてください。
- 特に積極的に支援してくださった事業者を、**ゴールド・スクール・サポート企業**に認証いたします（特典あり）。

問い合わせ先：福島市教育委員会 教育総務課・学校教育課

TEL：024-525-3781 E-mail：kyo-soumu@mail.city.fukushima.fukushima.jp

URL：https://www.city.fukushima.fukushima.jp/kosodate/kyoiku/kyoikuinkai/top/index.html

【参考】企業等による学校支援事例

※ R5～R6年度の福島市立小・中・特別支援学校での実施実績等より作成

学習形態	教科等	内容
職場体験	総合的な学習の時間	・ 中学生ドリームアップ事業への協力 …5日間の職場体験に市内476事業所が協力
校外学習	社会、生活、総合的な学習の時間	・ 見学学習（工場、テレビ局、スーパーマーケット） ・ 地域の施設見学 ・ 老人ホーム入所者との交流
学校での授業（出前授業）	国語	・ 新聞ができる過程・新聞の読み方 ・ 効果的なプレゼンテーション方法
	社会	・ 自動車がでる工程 ・ 稲作農業（バケツ稲づくり、米粉調理実習） ・ 水素自動車のしくみと地球環境 ・ ロボットイを使ったプログラミング ・ オンライン工場見学 ・ 税金の種類や使われ方
	算数、数学	・ そろばん
	理科	・ 金属の温度と体積の変化 ・ LEDライトと太陽光発電 ・ 吾妻山の歴史と火山防災
	生活	・ 生き物の生態と飼育法
	音楽	・ 楽器の使い方（鍵盤ハーモニカ、リコーダー）
	図画工作 美術	・ 写真撮影と作品発表 ・ 陶器づくり
	家庭 技術・家庭	・ 豆腐づくりと調理実習 ・ お金
	体育 保健体育	・ サッカー、タグラグビー ・ 水上安全法 ・ 内視鏡体験と癌の理解
	道徳 学級活動等 学校行事	・ 食生活と栄養、睡眠の大切さ ・ いじめ、性教育、交通安全教室 ・ 防災教育（地域防災、炊き出し体験、火山噴火）、放射線教育 ・ コンサート
部活動	総合的な学習の時間	・ キャリア教育（仕事の内容・魅力・意義、マナー） ・ 稲作農業（栽培支援、米粉調理実習） ・ 豆腐づくり、リンゴジャムづくり、エコクッキング ・ 蚕の糸取り・繭製品制作 ・ 生け花、こけし絵付け ・ 環境教育（ダンボールコンポスト、排水処理の大切さ） ・ 企業のSDGsの取り組み ・ 健康教育（タバコの害） ・ 児童福祉（ヤングケアラー） ・ 高齢者理解（高齢者疑似体験、認知症） ・ 障がい者理解（車いすバスケットボール、手話、点字）
	運動部	・ 競技経験者等のコーチ派遣 ・ 運動用品の提供
	文化部	・ プロ演奏家等の派遣による吹奏楽・管弦楽の出張レッスン ・ 経験者等の派遣による指導（合唱、美術、科学など） ・ デジタルに強い人材を派遣してのプログラミング指導、CG指導 ・ ICT関連の機材の提供